

開発途上国の郵便行政官が日本の郵便制度を視察に来日

JICA東京センターでは、今年度より新たに、開発途上国の郵便所管省庁や郵便事業者の職員を対象とした課題別研修を開始。日本型の郵便インフラシステムについて理解を深め、自国の郵便インフラシステムにかかる課題解決のための政策立案・推進能力の向上を目指した、来日研修を実施します。

来日研修期間中には、総務省、日本郵便・郵便局、郵便関連メーカー等からの講義や視察を予定しており、日本の郵便分野における最先端のデジタル技術活用に係る政策や事例を学ぶ予定です。

ぜひ取材をご検討ください。

<取材可能日時・場所> ※当日は研修監理員が同行し、通訳(日本語-英語)を行います。

9月 11日(月) 10:00 - 16:00 椿本チェーン埼玉工場の見学・視察

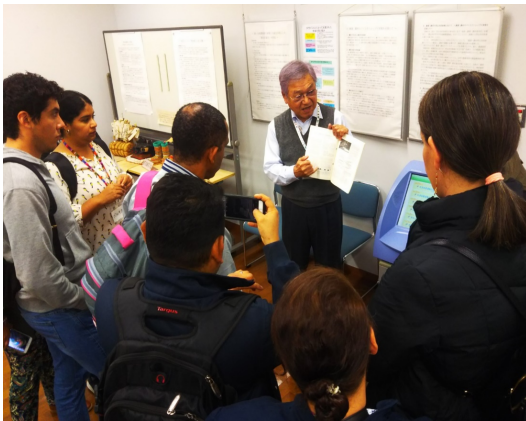
9月 12日(火) 11:30 - 13:00 ACSL社講義・ドローン視察

<研修概要>

研修コース名: ICT・DX 技術の活用による郵便インフラシステムの課題解決

研修期間: 2023年9月4日~2023年9月13日(8日間)

研修参加国: フィリピン、カンボジア、パキスタン、パラオ、コロンビア、ナイジェリア、コートジボワールからの郵便行政関係者 合計7名



研修員の様子

取材のお申込みや本件に関するお問い合わせ先

JICA 東京センター 経済基盤開発・環境課 高橋/有働

TEL: 03-3485-7652

E-mail: Takahashi.Nana@jica.go.jp / Udo.Atsumo@jica.go.jp